

(ご参考：7/22) 経済関係ニュースレター（在シアトル総領事館）

ワシントン州日系企業・団体・レストラン関係者の皆様

在シアトル日本国総領事館経済班です。

本ニュースレターでは、当地の日系企業・団体、レストラン関係者の皆さまを含む在留邦人の方々へ、当地経済や日米関係等のニュースを「経済関係ニュースレター」として配信するものです。今後の配信を希望されない場合は、件名に「ニュースレター配信解除」と記入の上、こちらまでメールを返送ください。

本日の参考情報を以下のとおりお知らせします。

このニュースレターでは、多くの方にご利用いただける有益な情報の提供があった場合、情報元を示して掲示しています。なお、このことは、総領事館として、情報元の団体・個人をいかなる意味でも宣伝・推薦するものではないことを申し添えます。

本ニュースレターを追加で受け取りたい方が周りにいらっしゃいましたら、[こちらの登録フォーム](#)をご紹介ください。また、当地日系企業等に周知できる有益な情報などございましたらお知らせください。館内で確認し、公平・中立の観点から適切なものを本ニュースレター等で共有させていただきます。

在シアトル総領事館では別途、月2回の英語ニュースレター“From Japan to the Northwest”を配信しています。こちらでは日本に関する政治・外交等の情報や当館の活動などを発信しています。登録及び過去のアーカイブは[こちら](#)から。

1. 経済再開、地域経済関連ニュース

(1) バイデン米大統領、新たな気候変動対策発表、今後も追加対策を発表の見込み

米国のジョー・バイデン大統領は7月20日、新たな気候変動対策を発表した。議会では、[「ビルド・バック・ベター（BBB）法案」](#)に含まれていた医療費引き下げや気候変動対策などを独立させて成立させようとする動きが模索されている。しかし、与野党で勢力が拮抗（きっこう）する上院では、民主党のジョー・マンチン議員（ウェストバージニア州）がインフレ加速を理由に、7月の消費者物価指数（CPI）発表前に気候変動対策法案を成立させることに反対するなど、いまだに法案成立のめどは立っていない。バイデン政権による今回の発表は、議

会でのこうした動きを受けた対応とみられる。

発表された対策によると、最近頻発する山火事や洪水などの異常気象や災害への対策として、インフラ強化に23億ドルを新たに拠出するほか、低所得者層を対象にエアコンなどの空調機器購入補助や電気代の補助を行う。加えて、バイデン政権が進める洋上風力発電のさらなる普及のため、メキシコ湾で新たな候補地の選定作業を進めていくとしている。また、バイデン大統領は現状を「非常事態」と言及した上で、「数週間以内に大統領権限を行使」し、議会での議論を待つことなくさらなる追加対策を講じていくこととした。[\(7/22 付ジェットロビジネス短信記事\)](#)

(2) 三菱重工、米ボーイングと MOU 締結、持続可能な航空産業実現へ協業

三菱重工業と米国の航空宇宙分野大手ボーイング（本社：バージニア州）は7月19日、持続可能な航空産業の実現に向けた協業を行う覚書（MOU）を締結したと発表した。

両社は、持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel：SAF）や、水素、電動化、環境に配慮した素材、二酸化炭素（CO2）回収、環境負荷ゼロに貢献する推進技術、新しい機体コンセプトなどの分野での協業を通して、持続可能な航空産業の実現に貢献する方針だ。航空産業のカーボンニュートラルに向けて有望なソリューションの SAF について、その実現も追求する。

三菱重工の加口仁常務執行役員兼 CSO（最高戦略責任者）兼エナジードメイン長は「CO2削減に貢献できる製品・技術・サービスを通して、世界中のパートナーと協調し、社会のネットゼロ実現に貢献していく」と述べている。[\(7/22 付ジェットロビジネス短信記事\)](#)

(3) ワシントン州が自殺と精神健康の危機に関する新しい電話ホットラインを開始

7月16日、ワシントン州および全米で、自殺・危機管理ホットラインの新しい3桁のダイヤルコード「988」が始動した。988は、電話、テキスト、チャットを通して、自殺を考えている人、メンタルヘルスや薬物使用の危機にある人、その他あらゆる種類の精神的苦痛を感じている人をサポートする既存の全米自殺防止ライフライン（NSPL）に接続するための番号である。また、同番号は、支援を必要としている人の周囲の人にも利用できる。現在使用されている自殺予防ライフライン（1-800-273-TALK (8255)）については、新しい988のダイヤルコードとともに引き続き有効。250以上の言語での通訳サービスが利用可能であり、テキストとチャットは英語のみで利用が可能。なお、911は、警察、消防署、救急車の対応を必要とする健康や安全に関する一般的な緊急番号として存続する。

[\(988 自殺と危機のライフライン\)](#)

(4) ワシントン州の人口データ

ワシントン州政府が発表した新しいデータによると、2021年4月から2022年の間に、ワシ

ントン州の 39 郡のうち 27 郡で出生数よりも死亡数が多数となった。州全体では、同 1 年間の出生数は 84,600、死亡数は 70,500 であった。キング郡は出生数が死亡数より 8,286 多く、人口の自然増加が最も多かった。また、クララム郡は出生数より死亡数が 703 多く、人口の自然減少が最大であった。州の人口自然増加のほとんどはシアトル地域に集中している。ワシントン州の人口は 97,400 増の 786 万で、そのうち約 14,000 が自然増加、83,000 が州内への純移動によるものである。ワシントン州では、他州と同様、ほとんどの郡で人口の自然増加が止まっている。[\(7/15 付けシアトルタイムズ\)](#)

(5) シアトル地域のオフィス回帰について

アマゾンやマイクロソフトが、ベルビューのオフィススペースを縮小しているほか、新しいビルの建設を遅らせているが、これは、労働人口の 3 分の 1 以上がリモートワークを続けているシアトル地域の長期的な傾向の一部である可能性がある。これほど多くの労働者がダウンタウン中心部に通勤しなくなったことで、都市や交通機関は、ライトレール拡張などの交通サービスへの多額の投資継続に疑問を呈する可能性がある。また、市は区画整理や従来の商業オフィスと住居の分離について再考し始めることも考えられる。[\(7/20 付けシアトルタイムズ\)](#)

(6) ウエスト・シアトル・ブリッジ再開の最新情報

シアトル市交通局は 7 月 1 日付けで同局のウェブサイトを更新し、ウエスト・シアトル・ブリッジは予期せぬ遅延が発生しない限り、9 月 12 日の週に通行が再開される予定であると発表した。[\(シアトル市交通局ウェブサイト\)](#)

(7) その他、ジェトロビジネス短信記事より

- ・ 7/21 付け [日本電解、EV 電池用銅箔の新工場を米ジョージア州に建設、需要拡大に対応](#)
- ・ 7/20 付け [バイデン米政権の気候変動政策への評価、民主・共和党支持で二分、シンクタンク調査](#)

2. COVID-19 感染状況・ワクチン関連情報

(1) 州内の感染状況 ([ワシントン州保健局ウェブサイト](#)より)

感染数 (10 万人当たり)	256.7 (高い) * (7/7~7/13 の 7 日間平均。前々週比+8)
新規入院者数 (10 万人当たり)	9.9 (7/7~7/13 の 7 日間平均。前々週比+0.3)
死亡数 (10 万人当たり)	0.8 (前々週比+0.04)

新型コロナウイルス患者の病床占有率	10.7%（相当程度）**
-------------------	---------------

* 10万人当たりの感染数が0～9.99の場合「低い」、10～49.99の場合は「中程度」、50～99.99の場合は「相当程度」、100以上の場合は「高い」と分類されている

** 病床占有率が5%未満の場合「低い」、5%以上10%未満の場合は「中程度」、10%以上15%未満の場合は「相当程度」、15%以上の場合は「高い」と分類されている

（参考）キング郡の感染状況（キング郡ウェブサイト（[COVID-19 コミュニティレベル](#)、[COVID-19 ダッシュボード](#)より）

感染数（10万人当たり）	276.5（7/10-7/16の7日間平均。前々週比-52.6）
入院数（10万人当たり）	5.0（7/9-7/15の7日間平均。前々週比-0.5）
死亡数（10万人当たり）	1.5（過去14日平均。前々週比±0.0）
新型コロナウイルス成人患者の病床占有率	8.6%（6/29-7/5の7日間平均。前々週比+0.9%）
新型コロナウイルスコミュニティレベル***	中程度

*** CDCのガイドラインに基づく分類。新規感染数と病床占有率のデータを基に、「低い」「中程度」「高い」の3つに分類される

（2）BA.5亜種が優勢になるケース

6月25日の週に配列が確認されたCOVID-19症例のうち、BA.5オミクロン株亜種が37.3%を占め、月の第1週の9.8%から増加した。BA.5は、米国におけるCOVID-19の優勢な亜種であり、入院や再感染の増加につながっていると思われる。キング郡の現在の感染率は、昨夏のデルタ株ピーク時よりも高いが、1月のオミクロン第一波よりは低い。（[7/14付けシアトルタイムズ](#)）

（3）ワシントンの病院がキャパシティオーバー

ワシントン州の病院協会によると、ワシントン州の病院は定員オーバーの状態にあり、一部の医療施設では定員の130%という、パンデミック開始以来の最高レベルの利用率となっている。しかし、この状況はCOVID-19感染者とは直接関係なく、COVID以外の症状で遅れて治療を受ける人が増えたことと、患者を退院させる老人ホームなどのステップダウン（治療を始めて、効果が見られたら徐々に治療レベルを下げていくこと）のための施設が十分でないことに起因するとされている。病院の定員オーバーの問題は、救急医療の待ち時間の延長、救急車サービスの中断、介護サービスの質の低下につながっている。（[7/18付けシアトルタイムズ](#)）

(4) CDC、キング郡の新型コロナウイルスコミュニティレベルを「高い」に移行、全員にマスクを推奨

CDCによると、キング郡での新型コロナウイルスコミュニティレベルは「高い」レベルであり、現在、ワクチン接種の有無にかかわらず、室内でのマスクを推奨している。しかし、キング郡の公衆衛生局は、木曜日にマスク着用の義務付けを復活させることを検討していると述べ、より精緻なデータに基づいて、地域の感染レベルをやや低めに設定している。CDCによると、キング郡はワシントン州内の新型コロナウイルスコミュニティレベルが高い 14 の郡の一つである。スノホミッシュ、スカジット、サーストン、シェラン、ダグラス、グラント、ベントン、フランクリン、ワラワラ、コロンビア、アダムス、リンカーン、スポケーン郡も高いレベルの感染率を示している。[\(7/16 付けシアトルタイムズ\)](#)

(5) 米 CDC、18 歳以上に新型コロナ・ノババックス製ワクチンの接種推奨

米国疾病予防管理センター (CDC) は 7 月 20 日、米国ノババックス製の新型コロナウイルスワクチンについて、18 歳以上を対象に接種を推奨すると発表した。同ワクチンについては、7 月 13 日に米国食品医薬品局 (FDA) が、同年齢層を対象に緊急使用を許可し、19 日には CDC の諮問委員会の多数決の結果、全員賛成で接種を推奨するとしていた。

CDC は同ワクチンについて、B 型肝炎ワクチンに始まって米国で 30 年以上前から使用されているタンパク質サブユニットを使用したワクチンとした。また今日では、インフルエンザ予防接種にも同じくタンパク質サブユニットが使われているとしており、他の新型コロナワクチンより成人に「なじみ深い」技術を使ったワクチンとしている。[\(7/21 付けジェットロビジネス短文記事\)](#)

(6) 日本のコロナ感染状況

日本における新型コロナウイルスの感染者は 22 日、全国で新たに 19 万 5159 人となり、これまで最も多かった 21 日の 18 万 6000 人余りを上回り、3 日連続で過去最多となった。全国 22 の都道府県で最多となっている。また、全国で 52 人の死亡が発表されている。[\(7/22 付け NHK ニュース記事\)](#)

一方、新型コロナの感染が急拡大する中、岸田総理大臣は、現時点では新たな行動制限を行わず、患者のための病床を、近く 5 万床に増やすなど医療体制の強化を図りながら、社会経済活動の回復を目指す方針を重ねて示している。また、政府は 22 日、新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者の待機期間を、検査で陰性なら最短 3 日に短縮すると発表した。[\(7/22 付け NHK ニュース記事\)](#)

3. (再掲) 当館からのお知らせ

(1) ワシントン州商務局、オリック法律事務所、スワン・ベンチャー・グループ主催 第19回ジャパン・シアトル“オンライン”AIミートアップの開催

ワシントン州政府、Orrick、SWANは第19回 Japan Seattle AI Innovation Meetup を今回も Zoom Webinar 形式で開催します。このミートアップは、シアトルエリアの最先端スタートアップと日本企業の関係者の皆様と繋ぐもので、その成果としてシアトルのスタートアップ9社及び中堅・大手3社が日本に拠点を開設するなど数々の提携事例を誇るミートアップです。2020年より第15回以降をそのオンラインとし、各1時間で2日間にわたり10社の最先端スタートアップによるピッチをライブでお送りします。

【日時】 7月26日及び27日いずれも17:00~18:00 (PDT)

【開催形式】 Zoom オンライン形式

【参加費】 無料 ※事前申込が必要

【登録申込】 [こちら](#)から

※各講演は基本的に英語ですが、スタートアップのピッチ毎の解説などで一部日本語を交えます。通訳はありません。

編集後記： 今年のマリナーズは浮き沈みが激しいですが、今週実施されたオールスター・ゲーム前はなんと14連勝。これは、イチロー選手が加入した2001年に記録した15連勝に迫る記録とのこと。今晚の試合はチケットがソールドアウトとのこと、マリナーズが熱いです。「熱い」と言えば、来週はシアトルの気温も上がるようですので、お気を付けください。

(参考：在シアトル日本国総領事館)

- ・ [新型コロナウイルス関連情報](#) (全般的な情報)
- ・ [日本へ入国・帰国するすべての方へ ~日本の水際対策措置~](#) (6月8日更新)
- ・ [2022年経済再開・新型コロナウイルス関係情報](#) (3月1日更新)
- ・ [新型コロナウイルス危機の影響を受ける中小企業・NPO・労働者への支援策一覧](#) (12月15日更新)
- ・ [州保健局 新型コロナウイルス日本語ページ](#)

(注意点)

本情報は、ワシントン州の主要な行政機関や団体のウェブサイトの情報をもとに、その時点における当地日系企業・NPO・邦人労働者に役立つ情報を、皆様のご参考として迅速に日本語

で届ける目的で発信しているものです。法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。実際の申請等に当たっては、該当するウェブサイトで最新の情報や詳細を直接ご確認ください。なお、当館として個別企業の申請書作成等の支援は出来かねますのでご容赦ください。

(免責)

本メール又は当館情報に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。

(領事メールについて)

当館では外国に3ヶ月滞在される在留邦人に対し、旅券法に基づく在留届、帰国・転出等の届出をお願いしております。本届出でメールアドレスをご登録いただいた方に対して、コロナに関する情報や各種安全情報を領事メールにてお送りしておりますほか、緊急時の安否確認を当館から行うためにも必要なものですので是非ご協力ください。詳細はこちらをご覧ください。https://www.seattle.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/zairyu.html

(Unsubscribe: 本日系企業支援関係メールについて)

当館が把握しておりますワシントン州日系企業にお送りしております。今後、本メールが不要な方はその旨ご返信をお願いいたします。

Consulate-General of Japan in Seattle
701 Pike Street, Suite 1000
Seattle, WA 98101
206-682-9107